

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月8日

上場会社名 株式会社メガチップス 上場取引所 東
 コード番号 6875 URL <https://www.megachips.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 肥川 哲士
 問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長 (氏名) 熊谷 光訓 (TEL) (06) 6399-2884
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 35,999 | △7.5 | 3,567 | △13.2 | 4,325 | 18.0 | 2,886 | 26.3 |
| 2022年3月期第2四半期 | 38,903 | △15.3 | 4,112 | 71.4 | 3,665 | 161.7 | 2,286 | 3.9 |

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 6,922百万円(81.8%) 2022年3月期第2四半期 3,806百万円(81.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| 2023年3月期第2四半期 | 円 銭 150.56 | 円 銭 — |
| 2022年3月期第2四半期 | 108.18 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|----------------|---------------|-----------|-----------------|
| 2023年3月期第2四半期 | 百万円 100,314 | 百万円 72,689 | % 72.5 | 円 銭 3,786.83 |
| 2022年3月期 | 89,842 | 67,428 | 75.1 | 3,517.30 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 72,689百万円 2022年3月期 67,428百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|----------|----------|----------|--------------|--------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2022年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 90.00 | 円 銭 90.00 |
| 2023年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、利益配分に関する基本方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。2023年3月期の配当予想額は未定のため、期末配当金の予想を「—」と表記しております。

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|--------|------|-------|-----|-------|------|-----------------|-------|----------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 通期 | 72,000 | △4.3 | 7,200 | 2.4 | 7,200 | △8.4 | 4,700 | △82.9 | 245.17 | |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) MegaChips VG2 USA LLC、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期2Q | 21,967,700株 | 2022年3月期 | 21,967,700株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期2Q | 2,772,253株 | 2022年3月期 | 2,797,111株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年3月期2Q | 19,170,980株 | 2022年3月期2Q | 21,131,969株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|---------------------------|------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P. 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | P. 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | P. 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | P. 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | P. 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | P. 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | P. 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | P. 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | P. 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | P. 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | P. 8 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | P. 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | P. 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における電子機器業界においては、産業用電子機器の需要がやや減少したものの、民生用電子機器、電子部品・デバイスの需要は概ね前年同四半期と変わらず、電子機器業界全体の市場は前年同四半期とほぼ同水準で推移いたしました。

ASIC事業においては、これまでの主力分野であるゲーム機器、デジタルカメラ、事務機器分野に加え、産業機器分野における国内外の有力顧客に向け、顧客の機器・サービスのアプリケーションに最適なソリューションを提供しております。その競争力は、顧客のアプリケーションに関する深い理解と独自のコア技術を基に、顧客の課題解決のために、独創的なアルゴリズム・アーキテクチャを搭載したシステムLSIを開発し、提供できることにあります。

ASSP事業においては、急速な情報通信技術の革新が進展する中で更なる成長を図るため、今後の成長が見込める産業機器分野、通信分野、AI分野、エネルギー制御分野、ロボット分野、車載分野等をターゲットとした新規LSI事業の立ち上げに経営資源を集中しております。アナログ回路の開発・設計技術の競争力強化と、国内・海外企業との戦略的な協業に取り組み、差別化できる付加価値の高いソリューションを開発・提供することで、将来の収益の重要な柱となる新たな事業の育成を図っております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、全体の売上高及び営業利益は前年同四半期に対して減少したものの、ゲームソフトウェア格納用LSI（カスタムメモリ）の需要が第1四半期に比べ当第2四半期は大幅に増加した結果、売上高は359億9千9百万円（前年同四半期比7.5%減）、営業利益は35億6千7百万円（同13.2%減）となりました。

また、持分法適用の関連会社であるSiTime Corporationの持分法による投資利益（のれん等償却費を含む）が3億4千4百万円、為替差益が3億7千3百万円それぞれ発生したこと等により、経常利益は43億2千5百万円（同18.0%増）となり、幕張事業所の閉鎖及び開発解析センター等への移転決定に伴い建物等に係る減損損失が3億8千7百万円発生したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億8千6百万円（同26.3%増）となりました。

なお、当社グループは単一の事業セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,003億1千4百万円（前連結会計年度末比104億7千2百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、受取手形、売掛金及び契約資産が44億8千7百万円、商品及び製品が25億6千4百万円、未収入金が17億8千2百万円、関係会社株式が42億3千7百万円、Morse Micro PTY. LTD. へ出資したこと等により投資有価証券が92億2千1百万円増加いたしました。その一方で、現金及び預金が104億3千万円、投資その他の資産のその他が17億5千5百万円それぞれ減少しております。

負債合計は276億2千4百万円（同52億1千万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、支払手形及び買掛金が59億4千6百万円、短期借入金70億円それぞれ増加した一方で、未払法人税等が66億7百万円減少しております。

純資産は726億8千9百万円（同52億6千1百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、親会社株主に帰属する四半期純利益が28億8千6百万円となり、為替換算調整勘定が46億2千万円増加した一方で、剰余金の配当が17億2千5百万円となったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は72.5%（同2.6ポイントの下落）となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、153億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ104億3千万円の減少（前年同四半期は55億9千5百万円の減少）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、88億7千6百万円の資金の使用（前年同四半期は57億6百万円の資金の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が41億9千2百万円となり、仕入債務が59億4千6百万円増加した一方で、売上債権が44億8千7百万円増加したこと、棚卸資産が31億5千8百万円増加したこと、その他の資産が24億3千2百万円増加したこと、法人税等の支払額が76億7千1百万円発生したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、82億9千9百万円の資金の使用（前年同四半期は13億8千4百万円の資金の使用）となりました。これは、Morse Micro PTY.LTD. への出資を主として投資有価証券の取得による支出が91億3千7百万円発生したこと、2019年12月に実施したSmart Connectivity (DisplayPort) 事業部門の譲渡に係る事業譲渡による収入が21億5千6百万円、その他の支出が8億円あったこと等によるものであります。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、171億7千5百万円の資金の使用（前年同四半期は70億9千1百万円の資金の使用）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、52億7千4百万円の資金の獲得（前年同四半期は13億6千5百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、短期借入金70億円の純増となったこと、配当金の支払額が17億2千2百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の2023年3月期の連結業績予想値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 25,769,446 | 15,338,970 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 7,950,688 | 12,437,967 |
| 商品及び製品 | 2,345,180 | 4,909,726 |
| 仕掛品 | 951,209 | 1,567,669 |
| 原材料及び貯蔵品 | 324,761 | 302,502 |
| 未収入金 | 18,702,209 | 20,484,834 |
| その他 | 1,439,335 | 1,499,026 |
| 貸倒引当金 | △1,457 | △1,696 |
| 流動資産合計 | 57,481,372 | 56,539,001 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,686,338 | 1,445,973 |
| 減価償却累計額 | △1,363,074 | △1,375,936 |
| 建物(純額) | 323,263 | 70,037 |
| その他 | 7,476,345 | 7,255,131 |
| 減価償却累計額 | △6,041,238 | △5,827,860 |
| その他(純額) | 1,435,107 | 1,427,270 |
| 有形固定資産合計 | 1,758,370 | 1,497,308 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 423,142 | 491,369 |
| 無形固定資産合計 | 423,142 | 491,369 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,668,088 | 14,889,389 |
| 関係会社株式 | 19,105,173 | 23,342,707 |
| 長期前払費用 | 1,246,877 | 1,166,316 |
| 繰延税金資産 | 1,621,507 | 1,606,164 |
| その他 | 2,537,872 | 782,255 |
| 投資その他の資産合計 | 30,179,520 | 41,786,833 |
| 固定資産合計 | 32,361,033 | 43,775,511 |
| 資産合計 | 89,842,406 | 100,314,512 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,101,451 | 14,048,025 |
| 短期借入金 | — | 7,000,000 |
| 未払法人税等 | 7,991,659 | 1,384,225 |
| 賞与引当金 | 850,758 | 593,750 |
| 工事損失引当金 | 33,921 | 107,093 |
| その他の引当金 | — | 90,000 |
| その他 | 4,390,487 | 3,751,738 |
| 流動負債合計 | 21,368,278 | 26,974,834 |
| 固定負債 | | |
| その他 | 1,045,509 | 649,771 |
| 固定負債合計 | 1,045,509 | 649,771 |
| 負債合計 | 22,413,787 | 27,624,605 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,840,313 | 4,840,313 |
| 資本剰余金 | 9,359,915 | 9,359,915 |
| 利益剰余金 | 56,013,709 | 57,164,615 |
| 自己株式 | △8,364,802 | △8,290,478 |
| 株主資本合計 | 61,849,135 | 63,074,366 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,455,486 | 2,870,905 |
| 為替換算調整勘定 | 2,123,997 | 6,744,635 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,579,483 | 9,615,541 |
| 純資産合計 | 67,428,618 | 72,689,907 |
| 負債純資産合計 | 89,842,406 | 100,314,512 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 38,903,961 | 35,999,135 |
| 売上原価 | 31,973,546 | 29,578,118 |
| 売上総利益 | 6,930,415 | 6,421,017 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,818,407 | 2,853,766 |
| 営業利益 | 4,112,007 | 3,567,250 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,385 | 42,376 |
| 投資事業組合運用益 | 11,725 | — |
| 持分法による投資利益 | — | 344,015 |
| 未払配当金除斥益 | 1,166 | 700 |
| 為替差益 | — | 373,200 |
| 雑収入 | 3,901 | 25,224 |
| 営業外収益合計 | 18,178 | 785,518 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15,608 | 2,936 |
| 債権売却損 | 22,594 | 16,768 |
| 持分法による投資損失 | 353,625 | — |
| 為替差損 | 7,628 | — |
| 雑損失 | 65,106 | 7,696 |
| 営業外費用合計 | 464,564 | 27,400 |
| 経常利益 | 3,665,622 | 4,325,367 |
| 特別利益 | | |
| 持分変動利益 | 58,807 | 300,512 |
| 特別利益合計 | 58,807 | 300,512 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 45,421 |
| 減損損失 | — | 387,616 |
| 特別損失合計 | — | 433,037 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,724,429 | 4,192,843 |
| 法人税等 | 1,438,342 | 1,306,486 |
| 四半期純利益 | 2,286,087 | 2,886,356 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,286,087 | 2,886,356 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 537,303 | △584,580 |
| 為替換算調整勘定 | 159,841 | 1,094,892 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 823,451 | 3,525,745 |
| その他の包括利益合計 | 1,520,596 | 4,036,057 |
| 四半期包括利益 | 3,806,684 | 6,922,414 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,806,684 | 6,922,414 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,724,429 | 4,192,843 |
| 減価償却費 | 144,249 | 175,118 |
| 長期前払費用償却額 | 317,897 | 343,865 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △226,703 | △257,090 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | 17,599 | 73,172 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,385 | △42,376 |
| 支払利息 | 15,608 | 2,936 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 353,625 | △344,015 |
| 為替差損益 (△は益) | △34,919 | △692,942 |
| 固定資産除却損 | — | 45,421 |
| 減損損失 | — | 387,616 |
| 持分変動損益 (△は益) | △58,807 | △300,512 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △6,031,451 | △4,487,278 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 1,267,786 | △3,158,747 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 5,534,008 | 5,946,573 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △4,314,831 | △2,432,807 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | △25,297 | △813,179 |
| その他 | 74,686 | 117,053 |
| 小計 | 756,494 | △1,244,349 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,385 | 42,376 |
| 利息の支払額 | △21,089 | △2,921 |
| 法人税等の還付額 | 836 | — |
| 法人税等の支払額 | △6,443,841 | △7,671,154 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △5,706,213 | △8,876,048 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △310,153 | △286,376 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △163,051 | △92,307 |
| 投資有価証券の清算による収入 | — | 295,284 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △512,512 | △9,137,011 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △331,740 | — |
| 長期前払費用の取得による支出 | △68,092 | △434,666 |
| 事業譲渡による収入 | — | 2,156,960 |
| その他 | 696 | △800,901 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,384,853 | △8,299,018 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 10,000,000 | 7,000,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,895,000 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △4,999,874 | △139 |
| 配当金の支払額 | △1,736,378 | △1,722,081 |
| その他 | △3,737 | △3,354 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,365,009 | 5,274,425 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 130,841 | 1,470,165 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △5,595,216 | △10,430,475 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 21,407,837 | 25,769,446 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 15,812,620 | 15,338,970 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲または持分法適用の範囲の変更)

(連結範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、MegaChips VC2 USA LLCを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。